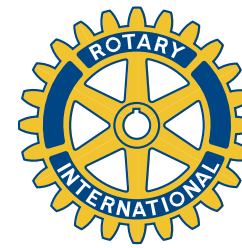


2011～2012年度

国際ロータリー 第2740地区 第5・6グループ



INTERCITY MEETING

インターシティ・ミーティング

PROGRAM



嶋津 祐司様主宰の「よみがえれ故郷 ふんばろう南三陸 復帰支援プロジェクト」ホームページからの呼びかけに、大阪のボランティア団体が呼応し、水揚げ用フォークリフトを寄付してくれました。車体一面には、激励の寄せ書きが見えます。



開催テーマ／「復興と支援」




日時：2012年1月28日(土)

会場：九十九島観光ホテル

ホストクラブ 佐世保中央ロータリークラブ

| | | | |
|-------|--------------------------------|------------------|----------|
| 13：00 | 登録開始 | | |
| 14：00 | 開会 | | |
| | 黙祷 | | |
| | 開会点鐘 | ホストクラブ会長 | 田代 博之 |
| | 開会の言葉 | IM 実行委員長 | 竹本 慶三 |
| | 国歌・奉仕の理想斉唱 | | |
| | 歓迎の言葉 | ホストクラブ会長 | 田代 博之 |
| | 来賓紹介 | 第 5 グループガバナー補佐 | 山本 浩平 |
| | 出席クラブ紹介 | | |
| | ガバナー挨拶 | RI 第 2740 地区ガバナー | 岩永 信昭 |
| | ミーティングリーダー挨拶 | 第 6 グループガバナー補佐 | 坂井 智照 |
| 14：45 | 基調講演 | | |
| | 「復興と奉仕」 | | |
| | 自由民主党参議院議員／東京恵比寿ロータリークラブ会員 | | 山東 昭子 様 |
| 16：15 | 休憩 | | |
| 16：30 | パネルディスカッション | | |
| | 「復興とロータリアン」 | | |
| | 【パネラー】 | | |
| | 株式会社日本経済研究所 パブリック調査グループ局長 | | 佐藤 淳 様 |
| | よみがえれ故郷 ふんばろう南三陸町 復興支援プロジェクト代表 | | 嶋津 祐司 様 |
| | 気仙沼グリーン・ツーリズム推進委員会代表 | | 伊藤 雄一郎 様 |
| | 株式会社親和銀行 総合企画部副部長 | | 大串 祐一 様 |
| | 【コーディネーター】 | IM 実行委員長 | 竹本 慶三 |
| 18：00 | 講評 | RI 第 2740 地区ガバナー | 岩永 信昭 |
| | 謝辞 | 第 5 グループガバナー補佐 | 山本 浩平 |
| | 閉会の言葉 | ホストクラブ副会長 | 富永 博美 |
| | 閉会点鐘 | ホストクラブ会長 | 田代 博之 |
| | 閉会 | | |
| 18：30 | 懇親会 | | |
| | 19:40 ロータリーソング／手に手つないで | | |
| | 19:45 懇親会終了 | | |

| | | |
|--------|--|---|
| 基調講演講師 | 自由民主党参議院議員 東京恵比寿ロータリークラブ会員 山東 昭子 様 |  |
| 生年月日 | 1942年5月11日東京生まれ | |
| 略 歴 | 11歳で芸能界入り、女優・司会・レポーターとしてテレビ、映画、雑誌に出演、その間仕事やプライベートで日本全国はもとより世界を探訪。 1974年参議院全国区に32歳の最年少で初当選。以後、6回当選、参議院で環境委員長、外務委員長を歴任。党では女性局長、環境部会長を始め教育・福祉・住宅対策・外交関係を担当する。 1990年、我が国6人目の女性大臣として科学技術庁長官に就任。宇宙開発や原子力研究をはじめ、科学技術立国に向け尽力する。自民党両院議員総会長、食育調査会長などを務め、参議院自民党を代表するベテラン政治家として幅広く活動中。 2007年に参議院副議長に就任。 | |
| 現在の役職 | 自由民主党党紀委員長 (財) 日本健康・栄養食品協会 会長 (財) 聴覚障害者教育福祉協会 会長 (財) 日本食生活協会 顧問 (社) 日本炊飯協会 理事 (社) 全国建築物飲料水管理協会 副会長 日本折り紙協会 会長 NPO 法人 日本ネイリスト協会 名誉会長 NPO 法人 日本てまり文化振興会 理事長 | |

パネラー 株式会社日本経済研究所 パブリック調査グループ局長
株式会社日本経済研究所 震災復興プロジェクトチーム
佐藤 淳 様



株式会社日本経済研究所では、東日本大震災における被災地域の一日も早い復興を願い、被災地域の復興・再生に向けた方策や提案の企画・検討・実施に取り組む社内横断的なプロジェクトチームを設置、日々、調査研究や議論を行っている。

【略 歴】

1962年宮城県仙台市生まれ。1985年東北大学卒業後、日本開発銀行（現日本政策投資銀行）入行。審査部、調査部、日本経済研究所（出向）、南九州支店等を経て2008年4月より新潟支店勤務。主に地場産品の分析を担当。「焼酎と経済」「焼酎ブームの検証」「地方再生にはブランド化」等のレポートを出し、いわば焼酎ブームの火付け役。（元）鹿児島大学客員教授。（現）薩摩大使。（現）「青森の正直」フードパートナー

パネラー よみがえれ故郷 ふんばろう南三陸町 復興支援プロジェクト代表
嶋津 祐司 様



1967年7月26日宮城県仙台市生まれ。

【基本の考え】

「避難者に物資を渡すのも、お客さんに魚を届けるのも、人に喜んでもらうことでは同じでしょう。誰かが立ち上がらないと。俺はやるよ。」という、社長の考え、行動に刺激された人間が集まってきています。皆が共有する部分もあれば、それぞれに活動する部分もあり、自分の得意な分野で力を発揮させる事が出来ます。ふんばろう南三陸町と書いていますが、南三陸町に限らず動きます。行ける範囲であれば自分達で、難しいようであれば、行動してくれる人に繋がります。行政を介さず、人対人で直接現地の声を聞き、力になればと思い臨機応変に行動していきたいと思っています。

【組織として】

「さかなのみうら 三浦保志」の南三陸町復興活動理念に触れ、感銘を受けたボランティア団体・個人ボランティアの連合体であります。便宜的に本部、事務局等の設置や役割分担等を定めます。

パネラー 気仙沼グリーン・ツーリズム推進委員会
伊藤 雄一郎 様



1967年宮城県気仙沼市生まれ

自宅で被災 震災後、行方不明の義弟を探しながら、震災の記憶として港町気仙沼の象徴である「大漁旗800枚、ガラスの浮き球350個」を回収。5月11日気仙沼市で最初の慰霊祭を開催。6月津波で全壊した自宅跡地に慰霊祭会場を作り、献花台設置。その後、廃墟と化した町の至る所で、全国から集まるボランティアと大漁旗を飾る活動が続ける。9月自然再生エネルギーに特化した町づくりをグリーン・ツーリズムの手法を使い各所で提案。現在、気仙沼グリーン・ツーリズム推進委員会（仮称）を立上げ持続可能な町づくりを推進中。

パネラー 佐世保市 株式会社親和銀行 総合企画部副部長
大串 祐一 様



1965年8月26日 佐世保市生まれ

福岡フィナンシャルグループ（FFG）被災地支援ボランティア活動団の第4回派遣チーム25名と共に、昨年9月宮城県七ヶ浜町にて津波により流された住宅地跡の雑草・泥・瓦礫等の除去作業を行う。

FFGの企業活動と被災地の間に直接の関連はあまりないが、被災地の皆様の心情を思い、誠実に心配りをして行動することが、経営理念を実践することになると捉えている。

コーディネーター 竹本 慶三 佐世保中央ロータリークラブ会員 第15代クラブ会長



昭和25年1月 佐世保生まれ

大学卒業後6年間の修行を経て、家業のハンドバッグ・カバン小売を継ぎ（有）タケモトに入社。商店街の経済的・社会的・文化的役割を果たすべく奔走、専門家に「日本一元気な商店街」と評されるに至る。平成15年にさせば四ヶ町商店街協同組合理事長に就任。佐世保市商店街連合会会長、長崎県商店街振興組合連合会副会長等も務める。



2011～2012年度第2740地区

| | | |
|----|----------|----------|
| 来賓 | 岩永 信昭 様 | ガバナー |
| | 福元 裕二 様 | ガバナーエレクト |
| | 塩澤 恒雄 様 | ガバナーノミニー |
| | 市瀬 久米嘉 様 | パストガバナー |
| | 武井 洋一 様 | パストガバナー |
| | 安部 直樹 様 | パストガバナー |
| | 中野 哲生 様 | 地区幹事 |
| | 古賀 久志 様 | 次年度地区幹事 |
| | 竹田 健介 様 | 次々年度地区幹事 |

IM参加クラブ

第5グループ

佐世保ロータリークラブ
平戸ロータリークラブ
佐世保西ロータリークラブ
北松浦ロータリークラブ
松浦ロータリークラブ

第6グループ

佐世保南ロータリークラブ
佐世保東ロータリークラブ
佐世保北ロータリークラブ
佐世保東南ロータリークラブ
ハウステンボス佐世保ロータリークラブ
佐世保中央ロータリークラブ

